

リリースノート

本リリースパックの新機能

LA Network Manager 2.5.1

全般

- バージョン 2.8.3.2 のファームウェアを搭載しました。詳細はリリースパックの履歴にてご確認ください。
- Mac OS : インストール時に、1722.1 コントローラーのネットワークへのアクセスを許可しない可能性があります。
- Mac OS : インストール時に、LA Network Manager と Load Sensor Calibration Tool の両方を含む L-Acoustics フォルダを作成します。
- Mac OS : sudo コマンドを使用して LA ネットワークマネージャを起動した場合に警告を発します。
- ヘルプを改善しました。
- マイナーバグの修正・改善をしました。

セットアップページ

- AVB トーカーのストリームは、gPTP のグランドマスタークロックによって並べ替えられ、選択されたユニットと同じ gPTP クロックを使用しているものを識別します。

ライブページ

- ユニットビュースライダーが MAIN VOLTAGE に設定されている場合、LA12X ユニットに表示された過去 1.5 秒間の最小・最大・平均 RMS 電圧を表示します。

修正した問題

LA Network Manager

全般

L2-2466	Mac OS 10.10 - 10.12 : LA NWM がアイドル時に予期せず終了する。
L2-2498	Mac OS : キーボードショートカット Command + O 使用後に LA NWM が予期せず終了する。
L2-2531	Mac OS : セッションメニューまたはキーボードショートカット Command + S からセッションを保存したのちに LA NWM が予期せず終了する。
L2-2548	AVB トーカーとの接続が複数回切断されたのちに LA NWM が予期せず終了する。
L2-2554	Windows : WinPcap がインストールされていないと LA NWM を起動できない。

セットアップページ

L2-2018	キーボードショートカットを使用してセットアップページからチューニングまたはライブページに切り替えると、ユニットコントロールバーの引き出しが開いたままになる。
L2-2085	フィジカルユニットが LA NWM から切断された場合にアイデンティフィケーションを停止する必要がある。
L2-2330	Tesira Forte と Meyer Sound Galaxy への接続は確立しますが、成功したことがレポートされず、変更もできない。
L2-2393	Input Mode Selector 画面がリフレッシュしない。
L2-2396	トーカーとストリームの名前が特定のユニットオブジェクトで表示されない。
L2-2430	リストアセッションからセッションをロードするとプリセットバージョン警告が表示されない。

L2-2462 / 2465	IP セレクターで予期せぬネットワークデバイスが検出される。
L2-2468	Input Mode Selector でショートカット Ctr + Alt + F にてオフラインにすると LA NWM が予期せず終了する。
L2-2473	1722.1 コントローラーがオフラインの Input Mode Selector を開くと LA NWM が予期せず終了する。

ライブページ

L2-2407	L-Drive Gain Reduction 履歴トレースの初期化を 0 dB にする必要がある。
L2-2437	ユニットレベル履歴パネルを閉じたのちに L-Drive Gain Reduction 履歴が記録されない。

ファームウェア

F1F-965	ファームウェア 2.8.1.6 を実行している LA4 / LA8 が、ブロードキャストトラフィックの多いイーサネットネットワークで使用されると、AES / EBU デイジーチェーンでダウンストリームに接続されたユニットへの AES / EBU 信号が短時間失われることがある。
F1F-967	補助電源ボードに問題がある LA4X をファームウェア 2.8.1.6 にアップデートすると DSP カードが使用できなくなる。
F1F-979	スタンバイ中のユニットが LA NWM から頻繁に切断される。

既知の問題

LA Network Manager

全般

L2-850	Windows XP または 7 のリモートデスクトップを使用時に、その接続が切れると NWM と全てのユニット間の接続が切断されます。回避策：Windows 8 または 8.1 を用いるか、VNC・TightVNC・Team Viewer などのアプリケーションを用いてください。
L2-1385	L-NET ネットワーク上に同一のサブネットに設定した NIC を複数接続しないでください。
L2-2356	LA NWM が動作している Windows 10 PC にてオーディオプレーヤーの音が途切れるケースがあります。アプリの IP アドレスを連続させ、オプションからスキャン IP レンジを限定することで状況が改善されます。
L2-2358	LA NWM の AVDECC 1722.1 コントローラーが PC のウェイクアップ後に LA NWM の offline と online のサイクル (切り替え) を要求することがあります。
L2-2359	Windows：特定の USB ネットワークインターフェイスカードにおいて、LA NWM 内臓 1722.1 コントローラーが起動しません。
AVDECC-5	MacOS において、LA NWM AVDECC 1722.1 コントローラーはホストコンピューターの AVB エンティティを検知できません。

セットアップページ

L2-234	ユニットマッチャー上で複数のバーチャルユニットの IP アドレスをまとめて変更する場合、移動元と移動先のセルが重複していると移動できない。
L2-1644	スタンバイユニットが PIN プロテクションを表示しない。
L2-1886	L-NET プライベートネットワーククラスがクラス C でない場合、ファームウェア更新プログレスバーが 95% で停止する。ファームウェアの更新は有効なので、[キャンセル]をクリックして終了してください。
L2-1918	ファクトリープリセットが選ばれているユニットをファームウェアアップデート：好ましいユーザープリセットメモリーへの振り分けが考慮されない。
L2-2057	ユニットマッチャーからの IP アドレス変更が正常に適用されないケースがある。
L2-2412	カレントの AVB コンフィグレーションが時々正しく初期化されない。

ファームウェア

F1F-110	高いレベルの信号を入力すると、信号の入力を止めても SIGNAL LED が点灯しつづけるケースがある。
	LA4X はファームウェアアップデート中に接続されているスピーカーから低レベルのクリック音が発生します。

VNC は RealVNC Limited の商標であり、欧州連合 (EU)、米国およびその他の管轄区域における商標登録および/または係属中の商標出願によって保護されています。

TeamViewer は TeamViewer GmbH の登録商標です。

推奨事項

ネットワークセットアップ

- Ethernet デイジーチェーン接続を用いる場合、LA4X/LA12X の **下流** に LA4/LA8 を接続してください。
- AVB ドメインの作成には AVB ブリッジのみを使用します。
- LA NWM のネットワークに接続するコンピューターは **1 台のみ** とします。(複数のコンピューターを同時接続しないでください。)
- LA NWM が動作するコンピューターとユニット間には有線接続してください。WiFi 接続よりも安定して動作します。
- LA NWM から AVB をコントロールする場合は必ず有線接続してください。
- より優れたパフォーマンスのために : 1 Gb/s のイーサネットを用い、アンプリファイドコントローラーの IP アドレスを連続させてください。(LA NWM の IP スキャンレンジを狭くします。)
- 1 台のコンピューターから WiFi と有線を同時に LA NWM のネットワークに接続するとユニット検出に障害が発生する可能性があります。Windows のコントロールパネルにある「ネットワークと共有センター」から、どちらかを無効化してください。
- Windows 8 未満に搭載されているウィンドウズ リモートデスクトップ機能は使用しないでください。Windows 8 未満でリモートを行う場合には、VNC、TightVNC、Team Viewer などのアプリケーションをお使いください。
- L-acoustics ユニットのモニタリングやコントロールは専用ネットワークを用いてください。他のデバイスとネットワークを共有する場合、コミュニケーション コンフリクトを避けるために、L-acoustics ユニットに割り当てた IP アドレスとは異なるアドレスを他のデバイスに割り当ててください。

互換性

ファームウェアバージョン

- 全てのユニットが同じファームウェアバージョンで動作していることを確認してください。
- 最低でもファームウェアバージョン 2.8.3.2 で動作させてください。
- LA NWM バージョン 2.5.1 以降は、ファームウェアバージョン 1.x で動作する LA4 / LA8 ユニットの検出しなくなりました。ファームウェアバージョン 1.x で動作する LA4 / LA8 ユニットのアップデートするには NWM 2.4.4 または 2.5.0 を使用します。ダウンロードしたパッケージに同梱されている **LA NWM Installation technical bulletin** を参照してください。

カスタムプリセット

- 本バージョンで作成したカスタムプリセットは、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。
- プリセットバージョン 1.x または 2.x で作成したカスタムプリセットはプリセットバージョン 3.x 以上で **必ず** 作りなおしてください。

セッション

- LA NWM 1 で作られた .system ファイルは、このバージョンの LA NWM では開けません。新しくセッションファイルを作り直してください。
- LA NWM 2 で作られた .lses または .nwsys ファイルは LA NWM 2.4 で開けます。これらのファイルに 1.x または 2.x のプリセットが含まれている場合、当該プリセットをバージョン 3.x またはそれ以上に **必ず** 置き換えてください。
- 本バージョンで作ったセッションファイル (.lses) は、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。

プリセット



互換性に関する問題は、古いプリセットを使っているユニットが含まれたセッションファイルを利用する際に発生します。当該ユニットのプリセットを LA NWM に搭載されているプリセットライブラリーで置き換え、セッションファイルを更新してください。

詳細は **LA NWM Optimization** 技術解説書を参照してください。

- LA12X にはバージョン 5.4 以上のプリセットを用いてください。
- プリセットバージョン 1.x または 2.x で作られたプリセットは、本バージョンの LA NWM を用いてプリセットバージョン 3.x 以上に**必ず**置き換えてください。
- プリセットライブラリーのバージョンが 4.x 以降の[K1][KARADOWNK1][K2_xx]プリセットは、プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の[K1][KARADOWNK1]プリセットとの互換性はありません。
- LA8 用プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の KARA、ARCS II、KUDO プリセットは、LA4X に対する互換性はありません。

さらなる情報はダウンロードパッケージに含まれている**プリセットガイド**を参照してください。

さらなる情報はダウンロードパッケージに含まれている **LA NWM and firmware compatibility issues** 技術解説書を参照してください。

セッションファイルをロード中にユニットとの接続が切れた場合

セッションファイルのロード中にユニットとの接続が切れたことが**メッセージセンター**に示された場合、セッションファイをもう一度ロードしてください。

ユニコード以外の文字

セッションファイル名はユニコード文字を用いてください。(日本語は用いないでください。)